



「責任」ある活動に向け、 更なるもう一步を踏み出そう！

来る 2010 年はSR元年。
SR 3点、備えれば憂いなし。

SR元年の幕開け！

SR (Social Responsibility) の概念に基づいた組織運営こそが、組織の活動に変化と活気を与える。2010 年度 ISO26000 の発効が予定されており、行政や企業だけに限らず様々なセクターにおいて SR の概念は重要となります。行政や企業との協働を通じて国内外の環境保全に取り組む NGO・NPO にとっても、SR を意識した組織運営は大切です。SR の概念の中から 3 つの要素「人」、「労務」、「環境」を、今回の講座を通して考えてみませんか。

ボランティア・マネジメント ~ ボランティア参加の確保と目標管理について ~

NGO・NPOの活動を支えるボランティアの方々がよりパワフルに活躍するため、SRの概念を用いたボランティア管理を学ぶ。

労務慣行 ~ 生き活きと働ける職場環境と労務慣行について ~

組織運営に欠かせない担い手であるスタッフが生き活きと活動できる職場環境と労務慣行をSR目線で見直す。

環境配慮 ~ CO2を減らす環境にやさしい組織運営について ~

国内外で環境保全に取り組むNGO・NPOに求められているSRを踏まえた組織運営のあり方を再検討する。

● 開催日時:

2009年12月11日(金)10時 17時30分

(初日 17:30から交流会(自由参加、会費制あり))

12日(土)10時 17時

● 対象者:

環境NGO・NPOなどの組織運営力向上に関心のある人

● 会場:

国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 511

(住所: 東京都渋谷区代々木神園町 3-1)

● 参加費: 1000円(2日間で)



上記QRコードからどうぞ

主催: 独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金
〒212-8554 川崎市幸区大宮町 1310 ミューザ川崎セントラルタワー 8F
TEL 044-520-9505 <http://www.erca.go.jp/jfge/index.html>
協力: (特活)国際協力NGOセンター(JANIC)



「地球環境基金」は、国内外の民間団体(NGO・NPO)が行う環境保全活動への資金の助成や人材育成、情報提供等の支援を行っています。

プログラム

1日目:2009年12月11日(金)

- 9:30 - 受付
- 10:00 - 開会:趣旨説明
- 10:10 - 10:45 アイスブレイキング、自己紹介
- 10:45 - 12:15 SR概念とISO26000の最新動向
(講師:黒田かをり氏)
- 12:15 - 13:15 昼食
- 13:15 - 15:45 SRに基づく組織運営とボランティア
マネジメントとは?(講師:下澤嶽氏)
- 15:45 - 17:30 ボランティアマネジメントを通じた持続
可能な組織運営(講師:近田真知子氏)
- 17:30 - 19:00 交流会(自由参加、会費制)

2日目:2009年12月12日(土)

- 10:00 - 12:30 みんなが生き活きと働くための
前提条件(労務慣行)を学ぶ
(講師:浅井浩次氏、社会保険労務士)
- 12:30 - 13:30 昼食
- 13:30 - 15:30 再点検:環境に配慮した組織運営の
工夫(カーボンフットプリント計算シート
を用いた自団体分析)
(講師:古瀬繁範氏)
- 15:30 - 17:00 全体討論~SRに基づく組織運営
適時休憩を挟みます。

申し込み手順

下記5項目をJANICあてにEメールもしくはFAXでお申し込みください。メール送信時の標頭は「**申込:環境保全に取り組むNGO・NPO運営講座**」と明記してください。

受付後に当方の振込先口座のご案内をします。参加費のお振込みの確認をもって正式な受付完了となりますので、必ずお振込みの程宜しく願います。

定員 20名

定員になり次第、受付を締切りますのでご了承ください。**お早めにお申し込みください**

【申込・問合せ先】

(特活)国際協力NGOセンター(JANIC) 担当:松原
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2 3 18 アバコビル
5階 TEL 03-5292-2911 FAX 03-5292-2912

Eメール capacity2@janic.org

===== FAXでのお申し込みの際は以下を記入の上、FAX番号5292-2912宛てに送信願います =====

(ふりがな)

- お名前 _____
- 団体名及び役職・担当 _____
- 団体住所 _____
- Eメールアドレス _____ @ _____
- 平日日中にご連絡可能なTEL _____ FAX _____

個人に関する情報は、本講座開催目的以外には使用いたしません。

講師紹介と講義内容

黒田 かをり(くるだ かをり)氏:

CSOネットワーク 共同事業責任者
ISO26000の最新動向の解説。「組織の社会的責任(SR)」
の概念がNGO・NPOの組織運営だけでなく、他セクター
への働きかけに生かす方法を紹介する。

下澤嶽(しもさわ たかし)氏:

(特活)国際協力NGOセンター(JANIC)事務局長
「SRに基づく組織運営とは?」について、組織運営の中でも
活動を担う人に関する諸テーマを取り上げ解説する。

近田 真知子(ちかだ まちこ)氏:

(特活)地球市民ACTかながわ 代表理事
ボランティア・マネジメントを通じた持続可能な組織運営。
NGO・NPOの運営管理に重要なボランティアの参加確保と
管理のあり方について紹介する。

浅井 浩次(あさい ひろつぐ)氏:

社会保険労務士 浅井事務所所長
社会保険労務士の観点から、NGO・NPOの組織にありが
ちな労務管理のミスや、SRの観点が強まる中、今後求めら
れている就業規則などを含む労務慣行を紹介する。

古瀬 繁範(ふるせ しげのり)氏:

(特活)地球と未来の環境基金 専務理事
自らの業務体制や方法を環境配慮度合いの観点から点検
するためカーボンフットプリント計算式を用いて、環境への
負荷を意識した組織運営を紹介する。

開催場所



※赤線は、参宮橋駅からの歩道橋を使った経路です。
青線は、参宮橋駅からの横断歩道を使った経路です。